

整理番号	HT27055	分野	生物・自然 (キーワード: 遺伝・環境保全・希少種・生物多様性)
------	---------	----	----------------------------------

宇都宮大学

天然記念物ミヤコタナゴの生命を育む里地里山を旅しよう

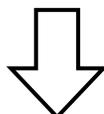
先生(代表者)	上田 高嘉(うえだ たかよし) 教育学部・教授				
自己紹介	たまたま入学した大学でたまたま魚類細胞遺伝学の研究室と出会い、それから40年ほどこの分野での研究に関わっています。魚類での研究を通して生き物のしくみをひとつひとつ確かめながら、自分なりの生命観を究めたいと思っています。ミヤコタナゴの研究では、特に、人間と自然の共存の在り方を学んでいます。				
開催日時・主な募集対象	平成27年9月19日(土)	(対象)	高校生	(人数)	20名
集合場所・時間	宇都宮大学教育学部棟		(集合時間)	午前9時	
開催会場(集合場所)	宇都宮大学教育学部、羽田ミヤコタナゴ生息地保護区、滝岡ミヤコタナゴ保護地 住所: 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350番地 〒324-0002 栃木県大田原市羽田 〒324-0026 栃木県大田原市滝岡 アクセスマップ: http://ks002.edu.utsunomiya-u.ac.jp				
内 容					
本プログラムは、ミヤコタナゴの生命を育ててきた里地里山について理解し、人間と自然の共存の在り方について共に考えることを目的とする。講義Ⅰではタナゴ亜科の生活史、遺伝様式等の生物学的特徴について学習し、ミヤコタナゴがどこから来て、今どこにいて、そしてどこへ行こうとしているのか共に考えたい。実験講義では人工授精法の説明や染色体標本の作製方法について概説を行う。人工授精、染色体標本の作製や顕微鏡観察を通して受精現象、染色体の構造、DNAおよび細胞分裂等を理解する。野外実習では保護地の見学を通してミヤコタナゴの生息環境、生態系について考える。					
スケジュール				持 ち 物	
9:00～ 受付(峰キャンパス教育学部棟前集合)				ノート 筆記用具	
9:15～ 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)					
9:30～10:15 講義Ⅰ				特 記 事 項	
10:30～11:15 実験講義、繁殖行動の観察					
11:30～12:15 人工授精の体験、染色体標本の作製、顕微鏡観察				当日は野外実習などを行うので帽子、タオル、飲み水等をご持参ください。また、野外活動ができる服装で参加ください。お弁当はこちらで用意します。	
12:15～13:15 昼休み					
13:15～14:45 借り上げバスにより、ミヤコタナゴ生息地へ					
14:45～16:00 ミヤコタナゴ生息地の見学、説明、地元保存会の方との交流					
16:00～16:30 終了式(受講生によるアンケート記入、未来博士号の授与)					
16:30～18:00 借り上げバスにより、峰キャンパスへ					
18:00 解散					

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	宇都宮大学教育学部・上田 高嘉
住所：	栃木県宇都宮市峰町 350 番地
TEL 番号：	028-649-5317
FAX 番号：	028-649-5317
E-mail：	ueda@cc.utsunomiya-u.ac.jp
申込締切日：	平成 27 年 8 月 7 日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
上田高嘉	H10-11	基礎研究B	10041156	中国大陸及び朝鮮半島におけるコイ目タナゴ亜科魚類の系統分類と生物地理学的研究
上田高嘉	H12-13	基礎研究B	12575009	中国および朝鮮半島におけるコイ目タナゴ亜科魚類の系統分類と生物地理学的研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。